

【社会】地理

()に入る言葉を書き込みましょう。語群のある問題は、語群から選びましょう。
問題を解くとき、中学校の教科書を参考にしましょう。

【1】<国家の条件>

1. 国が成立するための3つの条件を語群から選びなさい。

() () ()

語群: 主権 面積 人口 国民 都市 領土 領海

2. 1945年に発足し、現在世界にある国々のほとんどが加盟している国際組織を

() という。

3. 山や川などの自然物や、経緯線などをもとに決められている、国と国との境界を

() という。

【2】<日本のすがた・世界のさまざまな地域>

1. 日本は、周囲を海に囲まれた海洋国（島国）であり、面積は約()万km²で、北海道から沖縄まで、およそ()kmにわたって弓なりにのびています。

()に当てはまる言葉を語群の中から選び、()の中に書き込みましょう。

語群: 38 3000

2. 世界は気温と降水量によって5つの「気候帯」に分けられます。赤道に近い場所は、気温が高い()になります。緯度に沿って温帯から冷帯（亜寒帯）へと変わり、北極や南極に近い所では、寒さが厳しい()になります。また、南北の緯度が20度から30度の辺りには、降水量がとても少ない

()があります。

()に当てはまる言葉を語群の中から選び、()の中に書き込みましょう。

語群: 乾燥帯 熱帯 寒帯

3. 世界では、さまざまな宗教が信仰されています。

なかでも世界的に広がっている三大宗教は、仏教、()教、イスラム教です。

【3】<地形から見た日本の特色>

1. 火山の活動や地震の発生と大地の変動が活発な場所のことを（ ）帯と呼びます。日本はこのような場所にある国です。日本列島は、陸地の約（ ）が山地と丘陵です。そのため、日本列島の多くの川は、山脈や山地から流れます。穏やかな平地を流れることの多いヨーロッパやアメリカの川とは違い、日本の川は傾斜が急で（ ）がせまいという特徴があります。（ ）に当てはまる言葉を語群の中から選び、（ ）の中に書き込みましょう。

語群： 流域面積 変動 4分の3

2. 日本の国土は山がちで地震も多く、急な流れの川が多いため、自然災害が起こりやすいという特徴があります。国や都道府県、市区町村は防災計画を立て、自然災害に備えています。対策の一つとして、各地でどのような災害が起こりやすいのかを調べ、市民に危険情報を知らせるための地図として、（ ）が作られています。（ ）に当てはまる言葉を語群の中から選び、（ ）の中に書き込みましょう。

語群： デンジャラスマップ ハザードマップ

【4】<資源・エネルギーから見た日本の特色>

1. 日本は山地や丘陵の割合が高く、水にめぐまれています。1950年代ごろまでは、山地に建設したダムの水を利用した（ ）発電で電力の多くを供給してきました。しかし、電力の使用量が大幅に増えた現在では、石油や石炭、天然ガスといった鉱産資源を燃料とする（ ）発電が中心になっています。そのほか、温室効果ガスを排出せず、効率良く安定して電力を得られるため、（ ）発電が利用されるようになりました。しかし、東日本大震災での発電所の事故を受けて、この新しい発電方法の問題点も広く知られるようになりました。（ ）に当てはまる言葉を語群の中から選び、（ ）の中に書き込みましょう。

語群： 原子力 水力 火力 地熱

2. 日本では、限りある鉱産資源にたよる割合を低下させ、環境の汚染を減らすために、太陽光や風力などの（ ）エネルギーを利用する取り組みが全国各地で行われています。また、工場や家庭での廃棄物やごみを減らすために、リデュース（ごみの減量）やリユース（再利用）、（ ）といった取り組みも行われています。（ ）に当てはまる言葉を語群の中から選び、（ ）の中に書き込みましょう。

語群： 再生可能 化石燃料 ワンサイクル リサイクル

【社会】歴史

()に入る言葉を書き込みましょう。語群のある問題は、語群から選びましょう。
問題を解くとき、中学校の教科書を参考にしましょう。

【1】<歴史をとらえる見方・考え方>

1. 世紀とは、西暦の100年ごとに区切る年代の表し方です。紀元1年から100年までを「1世紀」、101年から200年までを「2世紀」と表します。0世紀は存在しません。では西暦935年は何世紀でしょうか。ア～ウから選んで○で囲ってください。

ア 8世紀 イ 9世紀 ウ 10世紀

2. 平安時代や室町時代など、歴史の流れを大きく区切って表すことを時代区分といいます。また、社会の仕組みの特徴によって、古代や中世などの大きな区切りをすることもあります。では、以下の()に、当てはまる時代名を記入しましょう。

古代 → 近世 → () → 現代

【2】<宗教のおこりと三大宗教>

1. 人類は、太陽や月、星の動き、また季節や天気の移り変わりや動植物の営みといった自然の働きに、人間を超える力を感じて、神について考えるようになり、やがて宗教が成立しました。そのような宗教の一つに、イスラム教があります。イスラム教は、6世紀のアラビア半島に生まれた()が、ユダヤ教やキリスト教を基に、唯一の神アラーのお告げを受けたとして布教しました。

【3】<日本列島の誕生と大陸との交流>

1. 氷河時代には、海面が今より()m以上も低くなり、海の浅い部分が陸地になることもありました。現在の日本列島も、たびたびユーラシア大陸と陸続きとなり、マンモス・ナウマンゾウ・オオツノシカなどの大形の動物が、大陸と同じように住んでいました。1万年前ほど前になると最後の氷河期が終わり、海面が上昇して、大陸とつながっていた部分が海となり、現在の日本列島の形がほぼできあがりしました。
()に当てはまる数字を以下の中から選び、()の中に書き込みましょう。

語群: 10 100 1000

2. いまから1万数千年前から、日本列島の人びとは土器を作り、これを使って木の実を煮て食べたりするようになりました。低温で焼かれたため国褐色であり、表面に縄目のような文様が付けられていたため、()土器と呼ばれます。そのため、この時代を()時代と呼びます。この時代は、林にはくり・どんぐりなどの木の実が豊富で、鹿・いのしし・鳥などのけものや、魚や貝も豊富にとれたため、農耕や牧畜はあまり発達しませんでした。海に近いむらでは、食べ終わった後の貝殻や魚の骨などを捨てた()ができました。

狩猟に頼る時代が終わったのは、弥生時代です。弥生時代は大陸から渡来した人々によって（ ）が普及しました。農業によって豊富な食糧が計画的に手に入ることで、人々は農作業のために集団で生活し、協力しあいながら生活するようになりました。このようなムラが協力や対立、時には戦争を通じて、さらに大きな集団となり、地域には小国が出来ていきました。小国同士の対立と統合を経ていく中で、3世紀頃の日本には（ ）が現れました。王や豪族の墓として（ ）が作られるようになった時代です。この政権の王は（ ）と呼ばれ、のちには天皇となっていくます。

（ ）に当てはまる言葉を以下の中から選び、（ ）の中に書き込みましょう。

同じ言葉を繰り返し使うこともできます。

語群： 貝塚 古墳 縄文 大王 稲作 大和政権

【4】<古代から近代までの日本の政権と対外政策>

1. 古代から中世に移るなかで社会が変化すると、治安維持のために武士が登場しました。天皇の住む都を守るために警察・軍事的な役割を果たすだけでなく、地方の豪族同士の争いを抑えるためなど、様々な機会に武士は実力を発揮しました。それが鎌倉幕府の成立、そして中世末の戦国時代を経て有力な武士層は戦国大名となりました。

戦国大名のなかでも織田信長や、その有力家臣だった豊臣秀吉は国家統一の基礎を固めました。豊臣秀吉は全国統一をしましたが、秀吉が亡くなると、（ ）が豊臣政権と対立し、関ヶ原の戦いを経て、徳川政権を成立させました。以後、徳川家は明治時代になるまで日本の政治を支配しました。

2. 1868年に薩摩藩・長州藩を中心とする明治政府は、古代の天皇制に戻すと主張しつつ、天皇中心の政治ではあるものの、政治制度は当時のヨーロッパの国々を参考にして近代的な国家を作りました。明治政府の中心人物だった長州藩出身の（ ）は、最初の総理大臣となり、（ ）という憲法を作るだけでなく、国会開設の準備も進めました。

3. 近代において世界が一つになったのは、英国で始まった（ ）革命の影響です。英国は蒸気の利用して工場の機械を動かし、出来上がった商品を蒸気船や蒸気機関車を使って世界中に売りました。工場に必要な原料は、アジアやアフリカ、北米などから安く輸入しました。世界の経済化が進み、欧米の一部の国はたいへん豊かになりました。

明治政府は、西洋のような近代国家になることを目指しました。そのために軍事力も強化した結果、1894年には（ ）戦争によって、隣国の中国に勝利し、植民地として台湾を手に入れることができました。その後、1904年の日露戦争、1914年に起こった第一次世界大戦、1937年の日中戦争、1941年の太平洋戦争と多くの戦争に参加しましたが、1945年の太平洋戦争の敗戦を最後に、日本は平和国家を目指し、現在に至っています。

【社会】公民

()に入る言葉を書き込みましょう。語群のある問題は、語群から選びましょう。
問題を解くとき、中学校の教科書を参考にしましょう。

【1】<現代社会と私たち>

1. 私たちの生きる現代社会では、現在の世代の幸福と将来の世代の幸福とを両立させる社会を作ることが目指されています。現在の世代の利益や便利さだけでなく、50年後、100年後の将来の世代のことを考えて、適切な漁獲量や採掘量を見直し、防災やエネルギー利用・開発を進めることなどで実現される社会のことを()な社会と呼びます。
2. 日本は現在、働くことと子育てとの両立の難しさや、結婚年齢の高まりなどによる合計特殊出生率の減少によって、()が進んでいます。一方、平均寿命がのび、人口に占める高齢者の割合が高まる()も進んでいます。このように、子どもの数が減り、高齢者の割合が高まった社会を、()といいます。

【2】<個人の尊重と日本国憲法>

1. 人間は一人一人がかげがえのない個人として尊重され、平等にあつかわれ、自分の意志で自由に生きることができなければなりません。それを権利として保証したのが()です。
()に当てはまる言葉を以下の中から選び、()の中に書き込みましょう。

語群： 既得権 人権 著作権

2. 日本国憲法の基本原理の一つである国民主権は、主権を持つ者は()であるという考え方を表したものです。国民主権を効果があるものにするためには、国民一人一人が民主主義を担い、政治に積極的に参加することが重要です。
3. 日本は、太平洋戦争で多くの国々、なかでもアジア諸国の人々に対して多大な損害をあたえ、日本の国民も大きな被害を受けました。そこで、日本国憲法は憲法()条に平和主義をかかげ、戦争を放棄して世界の平和のために努力することを誓いました。ただし、「自衛のための必要最小限度の実力」を持っています。それが日本を防衛している()という組織です。
4. 世界を見渡せば、今も多くの戦争や紛争が起こっています。日本の周辺を見ても、1950年の朝鮮戦争、1960年代のベトナム戦争などが起こりました。日本は米国の力も借りて、防衛力を高めてきました。日米の間では、日本の防衛のために条約が結ばれています。この条約は()と呼ばれ、1951年から現在まで継続しています。

【3】<公共の福祉と国民の義務>

1. 人権は本来、法律でも制限できない権利です。しかし、憲法の人権保障の下でも、法律による人権の制限が認められる場合があります。人権には、他人の人権を侵害しない範囲で保証されるという限界があります。また人権は、多くの人々が同じ社会で生活するために制限されることがあります。こうした人権の限界や制限を、日本国憲法は、社会全体の利益を意味する（ ）という言葉で表現しています。
2. 日本国憲法には国民の義務として3つの義務が明記されています。それは、子どもに（ ）義務、勤労の義務、納税の義務です。最初の義務は、子どもの教育を受ける権利を保障するために、保護者に課している義務です。義務として受けさせる教育は、小学校と中学校での普通教育です。（ ）に当てはまる言葉を以下の中から選び、（ ）の中に書き込みましょう。

語群： 普通教育を受ける 普通教育を受けさせる

【4】<現代の民主政治と社会>

民主主義に基づく政治を行うには、大きく分けて二種類あります。一つは、人々が直接話し合いに参加する直接民主制です。この制度は、一度に大勢が集まるのは難しく、複雑な物事を決めるのには適しません。もう一つは、（ ）です。いずれの方法でも、話し合っても意見がまとまらないこともあります。その場合、最後は多数の意見を採用する（ ）の原理が広く使われています。しかし、結論を出す前に少数派の意見も十分に聞いて、できるだけ尊重する（ ）の尊重が必要です。（ ）に当てはまる言葉を以下の中から選び、（ ）の中に書き込みましょう。

語群： 少数意見 多数決 間接民主制

【5】<国際社会における国家>

1. 世界には190余りの国があり、ほとんどの人々は、どこかの国の国民として暮らしています。国家を成り立たせる三つの要素は、（ ）、領域、主権です。国家の主権とは、ほかの国に干渉されたり支配されたりせずに、国内の政治や他国との外交をどのように行うか決める権利です。主権を持つ国は（ ）とよばれます。現在は、主権を持つ国同士は、他国からの干渉を受けることがない（ ）の原則も認められています。（ ）に当てはまる言葉を以下の中から選び、（ ）の中に書き込みましょう。

語群： 主権国家 国民 内政不干涉

2. 世界の平和と安全を実現するため、第一次世界大戦後には国際連盟ができました。しかし、国際連盟は米国が参加しなかったように、世界平和の実行力に課題がありました。そこで、第二次世界大戦後の1945（昭和20）年には米国や英国、ソ連など世界の大国が協力しあって（ ）が創設されました。